

(3) 2018年(平成30年)10月17日(水曜日)  
富士教育委員会  
は市内の小中学生を対象にした「食育ボスター」の入賞作品を市役所1階市民ホールで開いています。最優秀賞は小学生1点(吉浦美音さん)、中学1点(吉浦美音さん)が選ばれました。30点が選ばれました。作品は愛情たっぷりの料理を笑顔で開む食



富士教育委員会  
は市内の小中学生を対象にした「食育ボスター」の入賞作品を市役所1階市民ホールで開いています。最優秀賞は小学生1点(吉浦美音さん)、中学1点(吉浦美音さん)が選ばれました。30点が選ばれました。作品は愛情たっぷりの料理を笑顔で開む食

## 食育の大切さ伝える 小中学生ボスター展

卓の様子をはじめ、力の源となる朝食と栄養バランスの取れた食事の重要性、地産地消の推進、生産者や食材の命に対する感謝など、素直な気持ちがアイデアあふれるデザインで表現されています。

最優秀賞作品は、食育啓発のボスターや、食



サン德拉・サンチエス選手の指導で空手技を練習



児童と選手が笑顔で記念撮影

## スペイン空手と交流 黒田小児童が歓迎&応援

2020年東京五輪でスペインのホストタウンに登録されている東京都での国際大会

「WKFプレミアリー

グ東京大会」を終えたスペイン空手道ナショナルチームが、市民や関係者との交流活動を

繰り広げた。

15日には選手ら18人が黒田小を訪問し、体育馆に集まつた4~6年生約350人との交流会に臨んだ。児童らはスペイン語のあいさつで迎え、代表して後藤美友さん(6年)が

続

り広げた。琴の演奏や踊りで歓迎し、応援団のリードで今後の健

闘

にエールを送った。

選手たちは自己紹介

し、「好きな日本の食べ物は」「空手を始めた理由は」「好きな日本の人」など質問に答えた。中で

も大会の女子形の部で銀メダルを獲得した

選手のリードで今後の健

闘

にエールを送った。

選手たちは自己紹介

し、「好きな日本の食べ物は」「空手を始めた理由は」「好きな日本の人」など質問に答えた。中で

も大会の女子形の部で銀メダルを獲得した